

# 社 報



## あたりまえのことを確認する

### 鴻池組 東北支店から受注

パーマメントの計算を鴻池組の東北支店から依頼を受けました。売上は30万円ほどですが、この分野は、地域特化の必要がなく全国区で仕事を受注できます。こうした計算はこれから不可欠になってくると思われます。

当社はいち早く、その先取りを完了いたしました。

### 誉められました

清水建設、三幸学園の現場にパトロールがあり、解体工事の栄和建設さんが、作業後の片付けが徹底できていると評価され、誉めていただきました。

毎日のお仕事ご苦労様です。これからもよろしく願いいたします。

会社でも現場でも、日々働いているうちに、なあなあになっていることはないでしょうか。こうした現象は雑草のように、いつのまにかはびこってしまうものです。ついこのくらいとか、この程度なら、という気のゆるみからなってしまうがちです。

当社が設立して2年が過ぎ、設立当初の緊張感が無くなりつつあるのではと感じる時があります。喉元すぎれば熱さ忘れるでは、何の為に新会社を設立したのかということにもなりかねません。

ここで、あたりまえのことが、きちんと出来ているかどうかを確認してみましょう。

たとえばどんなことをチェックするのかですが、やはり一番は人間の行動でしょう。チェックの基準は、同業他社の優秀な人を想定すると良いでしょう。社長は他社の社長を、部長は他社の部長を、自分は与えられた仕事をちゃんとしている、という観点ではなく、他社の誰にも負けない存在となっているかどうかを自分に問うわけです。

時間の使い方、職務の内容、自分の能力などを考え、架空の人物と比較してみる事です。そこに誰にも負けない自分がいればベストですがそんなはずは絶対にありません。

比較する相手が架空の存在であるからです。職人さんであっても、管理職であっても、ここでの架空人物は自分の理想の姿となるわけです。

それは言い換えれば、あるべき姿です。私はいつも「管理とはなにか？」と良く言います。

管理とは、あるべき姿と現実の姿との違いを知り、そこに手を打つことです。あるべき姿を想像し、現実をチェックすると、そこに必ず問題が出てきます。その問題点をつぶしていけば良いのですが、なかなかそれが出来ないのです。

そう現実、あたりまえのことを、あたりまえに出来ていないのです。そういう疑問を持って、自らの行動を監視し、改善していくことが大切です。なぜなら、他人から指摘されれば、おもしろくないのが人間ですから……。

<http://www.forbuild.co.jp> 当社のウェブサイト(ホームページ)からも社報が読めます!

### 来月は決算報告です

当社の決算期は4月末日です。現在、決算集計の真っ最中で、来月の社報では皆さんに発表できると思います。

梅雨がぁ～  
雨は嫌やなぁ



### 熱中症のシーズン!

暑い夏がやってきます。熱中症は暑さに慣れていない、初夏に多く発生します。睡眠を十分にとり、体力を整えて仕事に望むようにして下さい。また万が一気分が悪くなった時は、すぐに病院へ!現場で休憩している間に手遅れになることもあるので急を要します。

### 安全成績 (H17年)

現場災害 H17.1.1-H17.4.30	
休業災害	----- 0
不休災害	----- 0
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 0
交通災害 H17.1.1-H17.4.30	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 1
合計	----- 1